



TSC/prog

カスタムファイル作成支援ツール
インストール&利用マニュアル
Ver 1.0

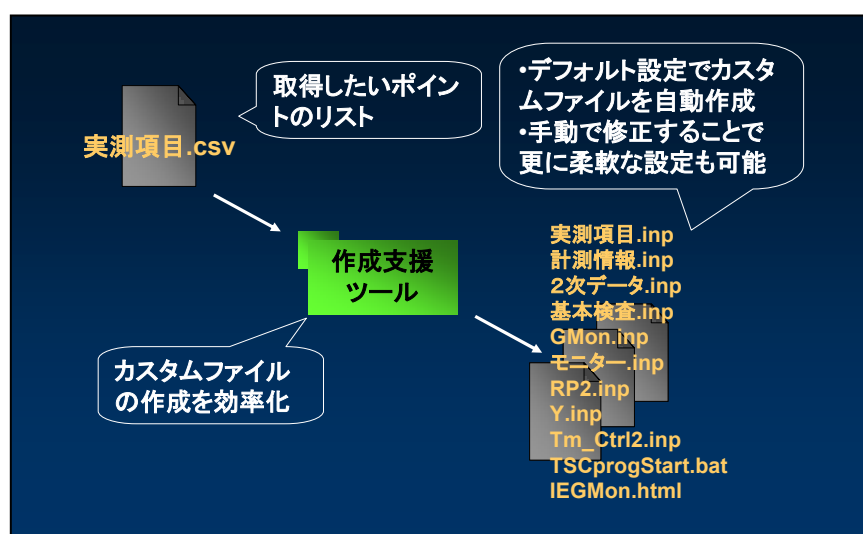
TSC21 推進協議会

【改定履歴】

2003/08/22 Ver1.0 新規作成

はじめに

カスタムファイル作成支援ツール(以降、支援ツール)は、TSC/prog のカスタムファイル作成を補助するツールです。具体的には、収集したいオブジェクトおよびプロパティのリストを記述したCSVファイルを用意することで、収集インターバルや収集データの保管場所などを対話形式で設定していきます。このツールにより、カスタムファイルの作成を簡便に作成することが可能になります。本ツールの動作イメージを下図に示します。

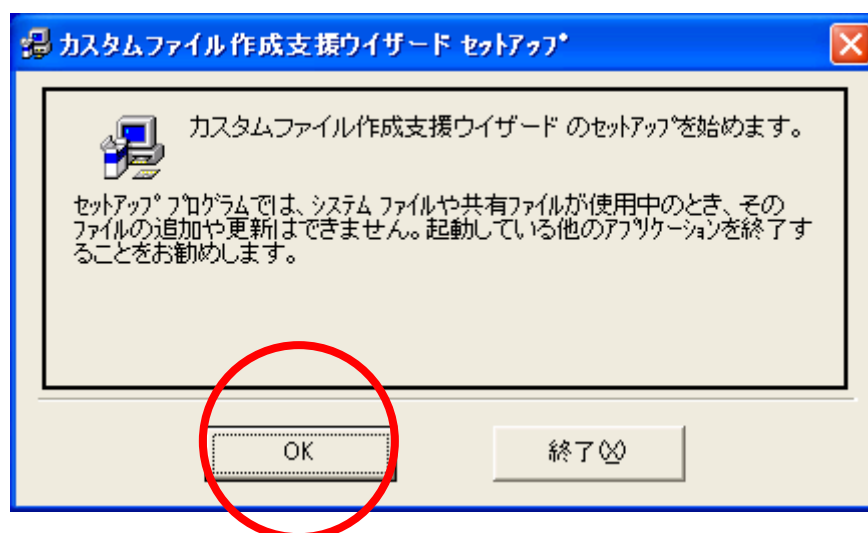


I インストール編

1. インストーラを起動します。



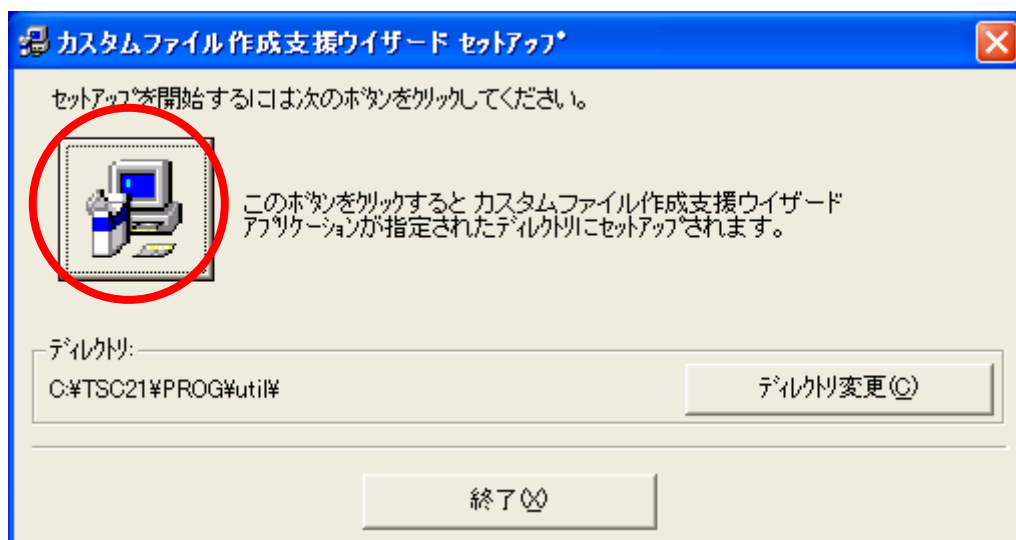
2. セットアップ画面が表示されます。OK で進んでください。



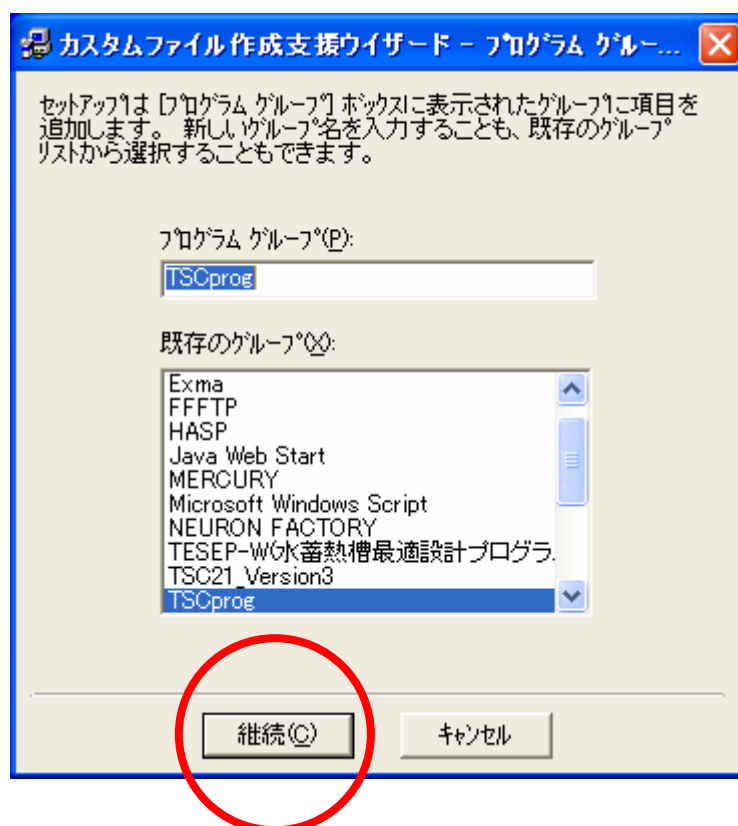
3. インストールするディレクトリを指定します。デフォルトでは TSC/prog の標準ディレクトリ (C:\TSC21\PROG\util) になります。

変更する場合は「ディレクトリ変更(C)」より変更してください。

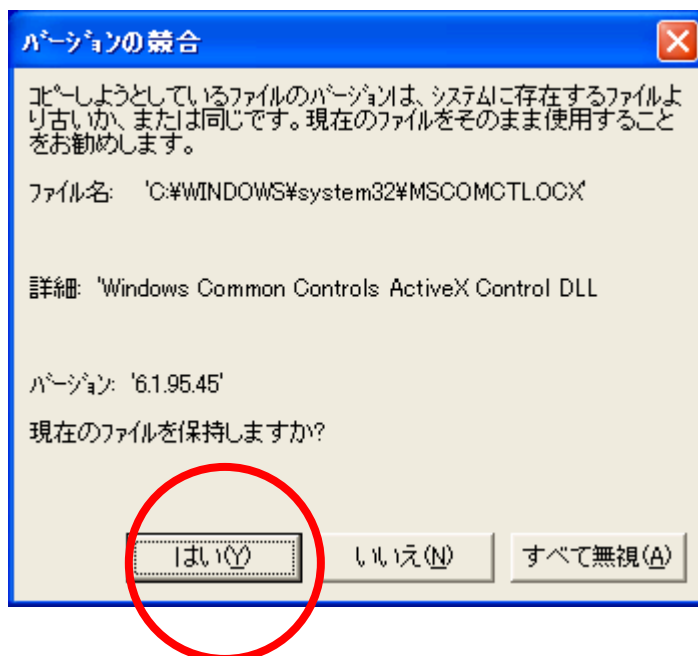
続ける場合はコンピュータのアイコンのついたボタンで進んでください、



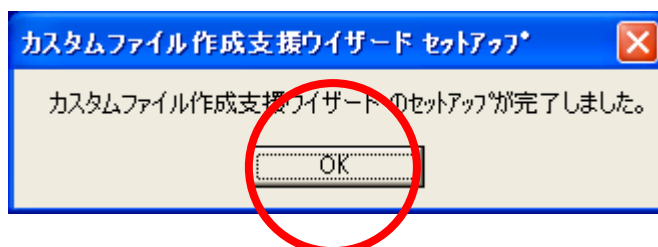
4. スタートメニューへの登録を指定します。特に変更する必要がなければ「継続(C)」で進んでください。



5. インストール中に以下のようなメッセージが表示される場合があります。これはインストールしようとするファイルが既に存在する場合に表示されます。画面の内容に従って進んでください。(良くわからない場合は「はい」で進んでください。)



6. インストールが完了すると以下のメッセージが表示されます。「OK」で終了してください。



7. インストール時に指定したディレクトリに以下のファイルが作成されたことを確認してください。「カスタムファイル作成支援.exe」はプログラムの本体です。「ST6UNST.LOG」はアンインストール時に利用されますので削除しないで下さい。



II 利用マニュアル編

1. 準備

実測項目ファイルの準備します。このファイルには取得したいデータのオブジェクト、プロパティのリストを記述した CSV ファイルです。書式は以下のようになります。

```
*No ,prog ローカル変数名,コメント ,単位,API,オブジェクト名,プロパティ名 ,A係数,B係数
001 ,DBO ,外気温度,°C ,P ,DBO ,Present_Value ,1.0 ,0.0
002 ,RHO ,外気湿度,% ,P ,RHO ,Present_Value ,1.0 ,0.0
*End
```

エディタ等で記述してください。アスタリスクで始まる行はコメント行です。

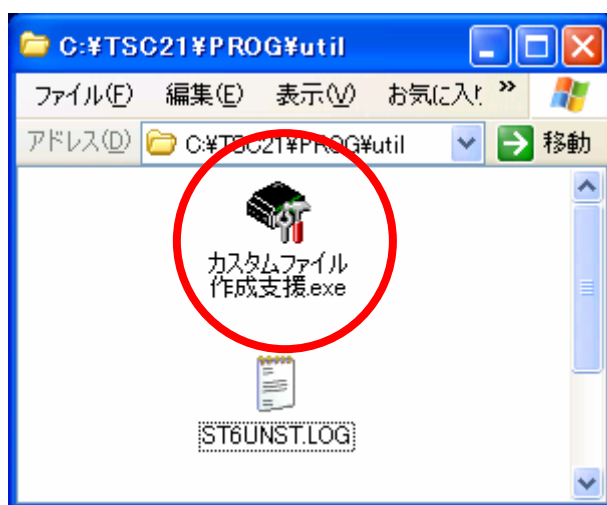
このファイルを任意のファイル名で保存しておきます。(ここでは実測項目.csv とします。)

なお詳細な記述方法は以下の WEB マニュアルをご参照ください。
(<http://www.serl.co.jp/tsc21/members/manual/main.html>)

2. プログラムの起動

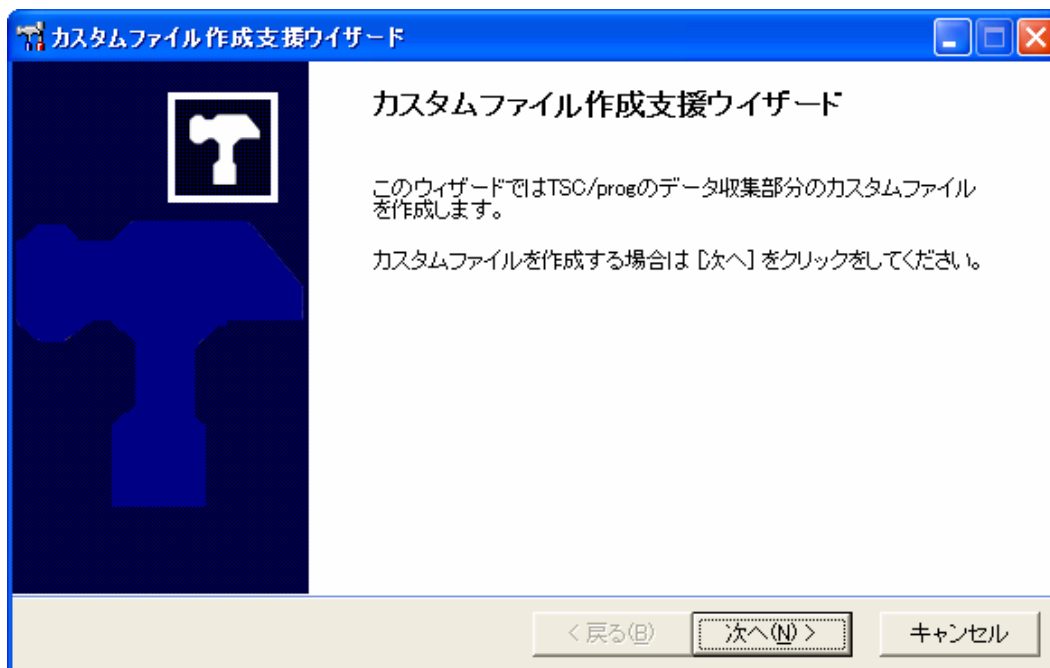
「カスタムファイル作成支援ツール.exe」アイコンをダブルクリックすることで起動します。

デフォルトでインストールした場合は[スタート]-[プログラム]-[TSCprog]-[カスタムファイル作成支援ウィザード]からも起動できます。



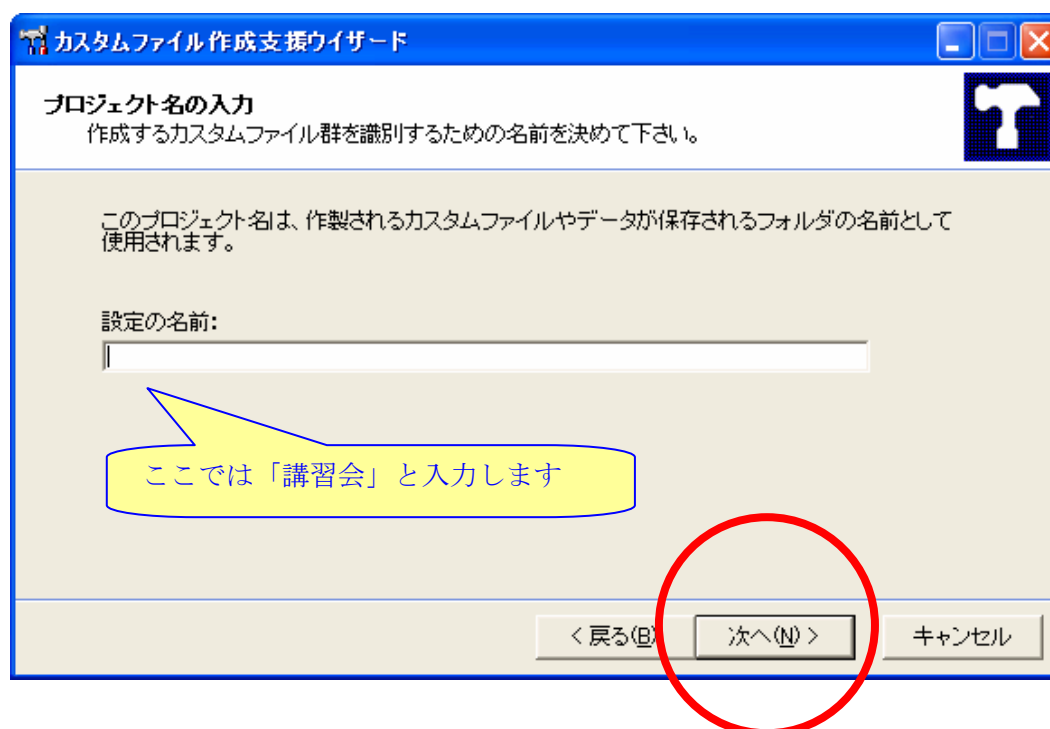
3. ウィザードの説明

ウィザードの説明が表示されます。「次へ(N) >」で次に進んでください。



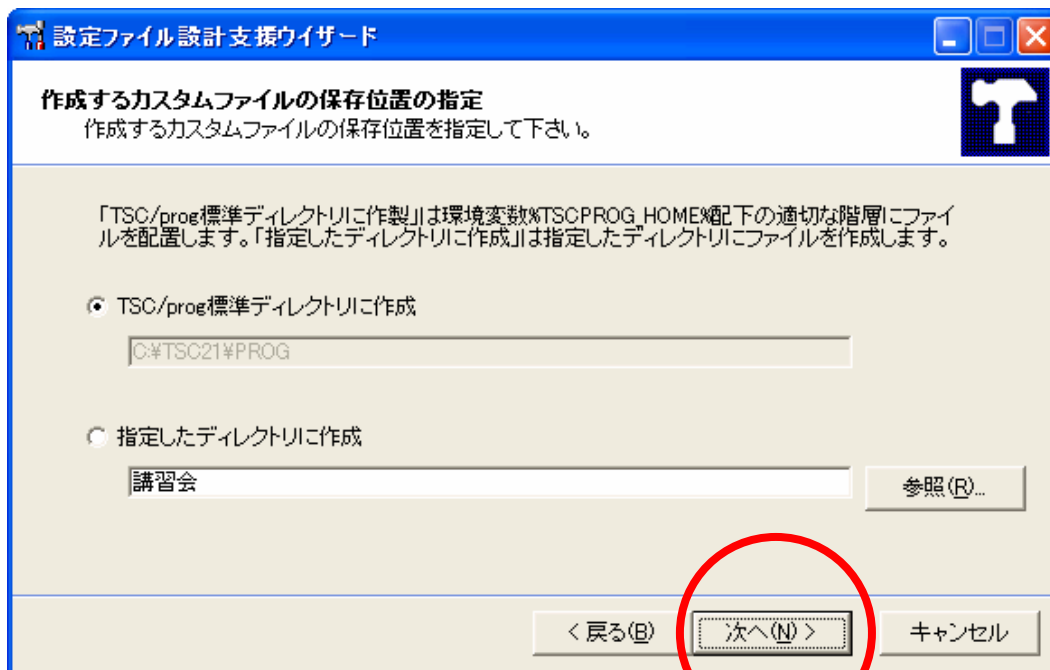
4. プロジェクト名の指定

プロジェクト名を指定します。作成されるカスタムファイル群およびデータ群はこのプロジェクト名のディレクトリに保存されます。わかりやすい名前を入力し、「次へ(N) >」で次に進んでください。



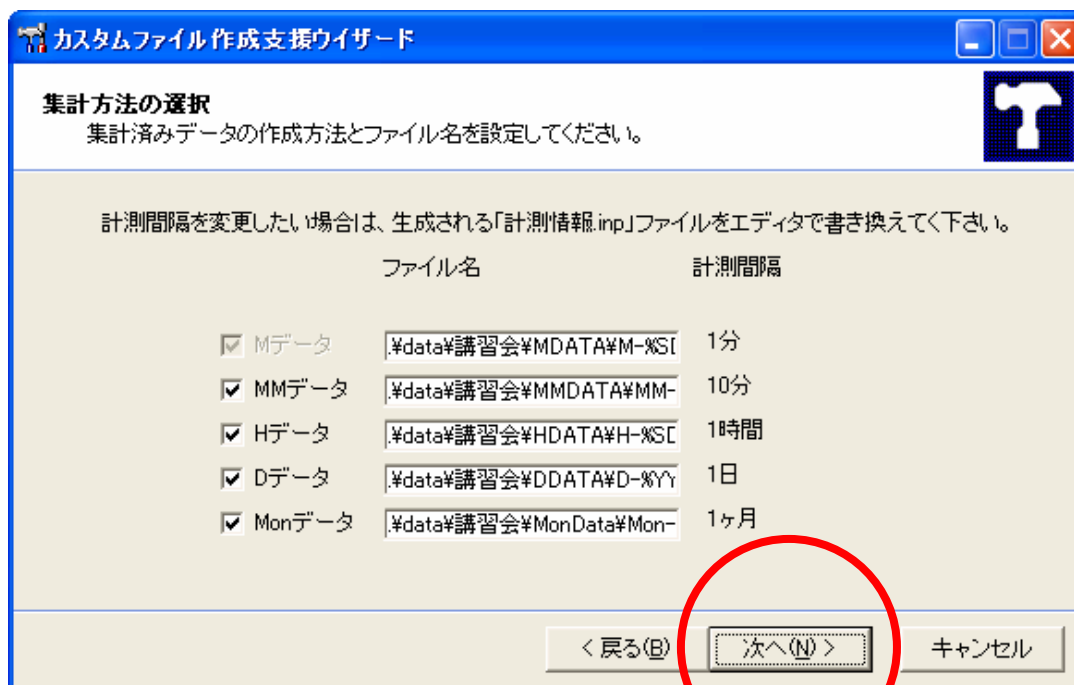
5. カスタムファイルの保存位置の指定

カスタムファイルを保存する位置を指定します。通常は「TSC/prog 標準ディレクトリに作成」を選択します。作成されるファイルを確認して手動で配置する場合には「指定したディレクトリに作成」を選択します。選択して、「次へ(N) >」で次に進んでください。



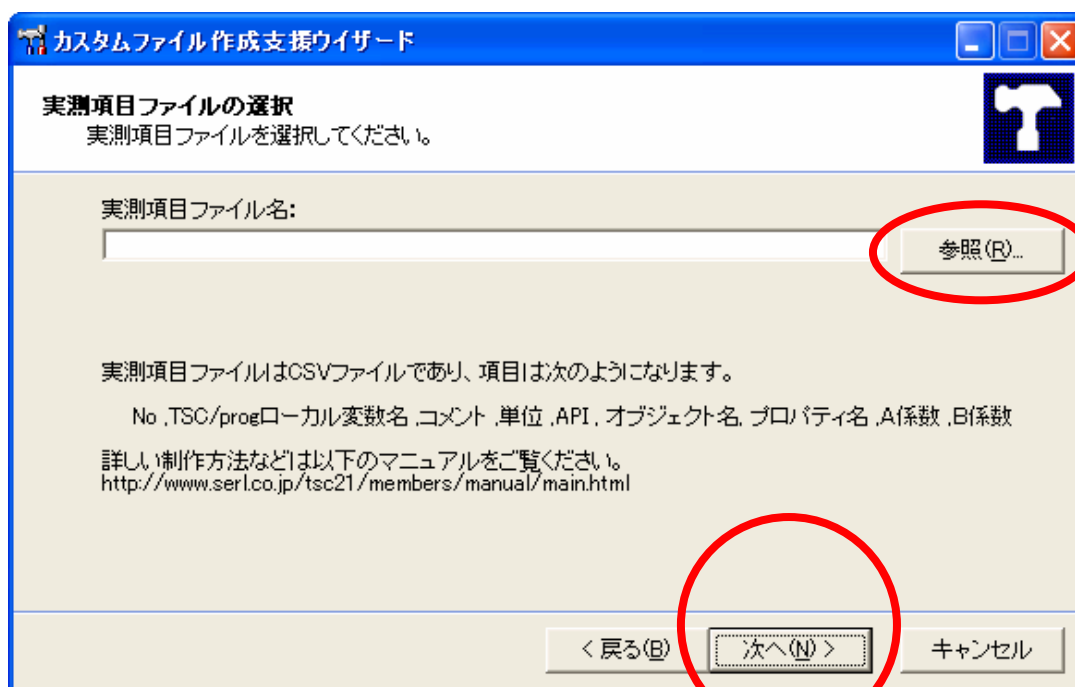
6. 集計方法の選択

集計データファイルの作成方法およびパス・ファイル名を指定します。特に必要がなければデフォルトで構いません。「次へ(N) >」で次に進んでください



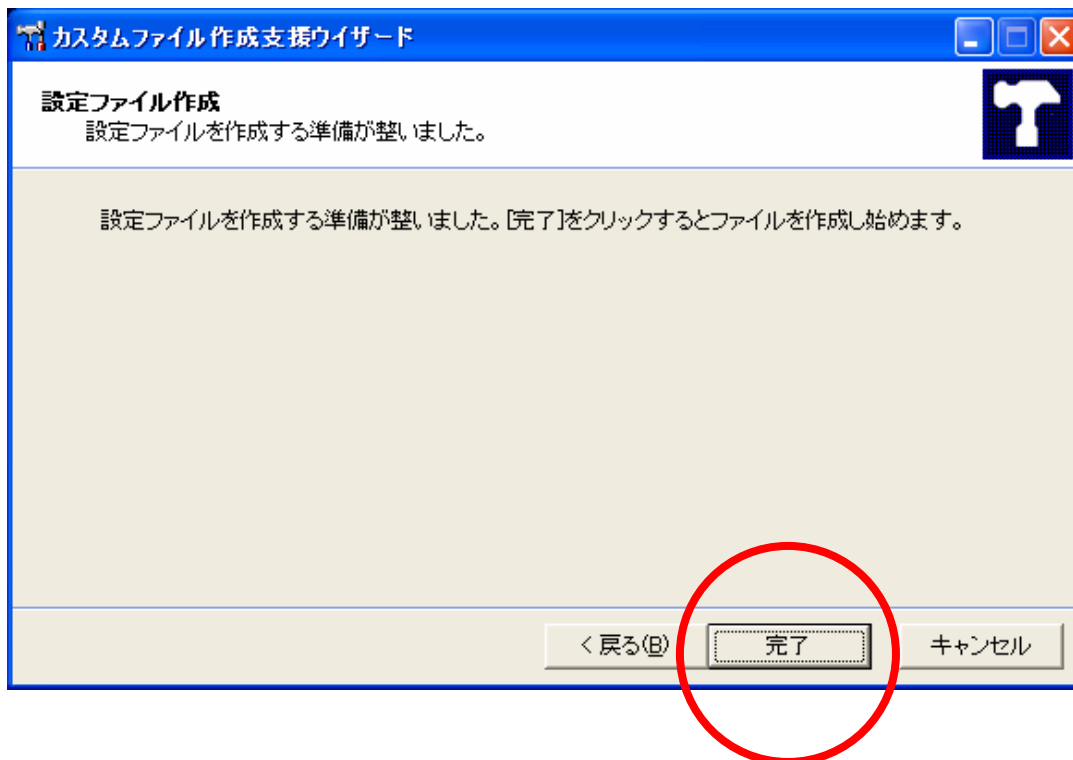
7. 実測項目ファイルの指定

「参照(R)...」で、1. で作成した実測項目ファイル(ここでは実測項目.csv)を指定します。選択が完了したら「次へ(N) >」で次に進んでください



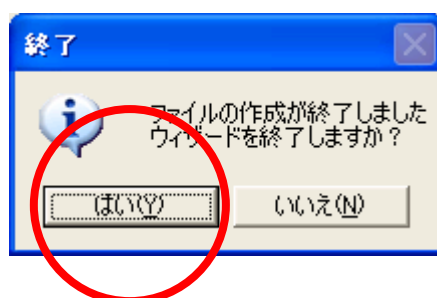
8. 作成開始の確認

以上で準備はできました。「完了」で次に進んでください



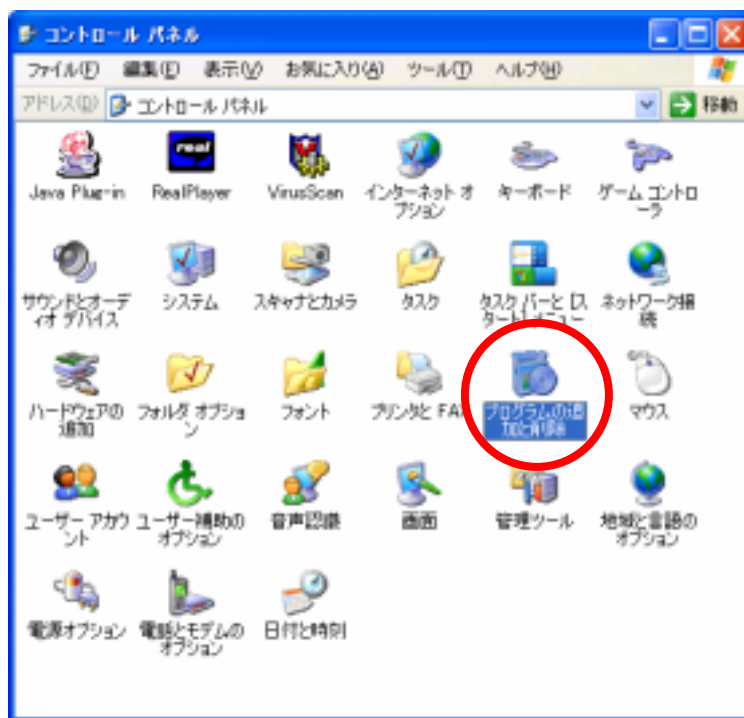
9. 終了の確認

インストールが正常に終了すると、終了の確認が表示されます。「はい(Y)」を押すとウィザードを終了します。新たに別の設定を作成したい場合は、「いいえ(N)」を押すと、開始画面に戻ります。



III アンインストール編

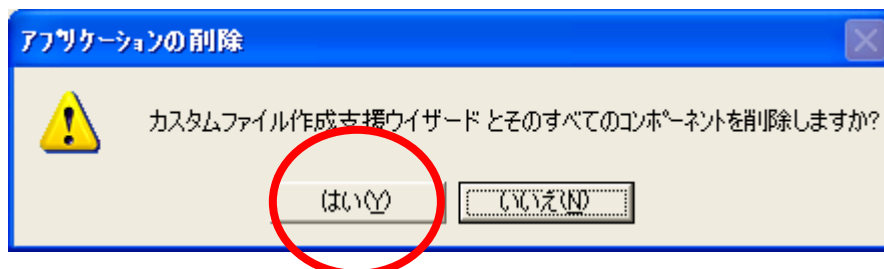
1. コントロールパネルより、「プログラムの追加と削除」を実行します。



2. 「カスタムファイル作成支援ウィザード」を選択し、「変更と削除」をクリックします。



3. 確認の画面が表示されます。「はい(Y)」で進みます。



4. 削除完了のメッセージが表示されます。「OK」で終了してください。

